

町長	副町長	企画課					
		課長	課長補佐	係長	係長	係長	担当

金武町まち・ひと・しごと創生外部有識者委員会 議事メモ

令和7年3月28日（金）

10時30分～12時00分

場所：金武町教育委員会 2階 第2会議室

有識者委員：上原恵子委員長(○)/ 島本勇人副委員長(○)/ 仲間寛人委員(○)/
金盛淳委員(○)/ 河上章一委員(×)/ 狩俣順也委員(×)/
真栄田哲弘委員(○) / 仲間光明委員(○)

事務局：神田係長、名護

1. 第2期金武町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた事業の検証について
説明者 事務局名護

2. 意見交換、質疑応答

真栄田哲弘委員：地域創生のためにどの市町村も人口が念頭に置かれている。北部名護エリアでは、人の流れに対して受け皿となる住宅が間に合っていない。背景には建築コストの高騰によるインフラの停滞によるものだと思われる。町営住宅や人を受け入れるキャパを民間住宅を含めて調査し、指標に絡めると良い。

事務局：現在、関係人口の創出にふるさと納税等を通して力を入れているが、委員おっしゃるとおり段階的に調査は必要だと考えている。

上原恵子委員長：防災無線の地域に住まわれていない人への対応は。

事務局：国勢調査で実際に訪問し、国の調査として実施している。町独自の調査は行っていない。

島本勇人副委員長：学童の待機児童を可視化し、PDCA できるとよい。断っている実情がある。

事務局：第 3 期金武町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定時に、指標とすべきか議論する。

仲間光明委員：求職者不足。金武町就活支援センターとして町内で 77 件、近隣合わせて 106 件求人募集をかけているが、希望するものがいない。短時間勤務を希望する求職者が多い。

島本勇人副委員長：いわゆる「年収の壁」も意識されているのであろう。

上原恵子委員長：どの業種でも人手不足。求職者が本当にいない。

仲間光明委員：沖縄県でも失業率が低くなっている。

島本勇人副委員長：その代わりといってはなんだが、外国人労働者が多く目立つ社会になりつつある。

真栄田哲弘委員：ジャングリアの交通渋滞がホットな話題だが、実際に金武町の観光が軌道にのった時のことと想定した場合、国道 329 号バイパスは交通渋滞が今後懸念される。シンバル地区の開発を考えるのであれば、インフラ整備は実現まで長期的なスパンがかかるため、開発と交通インフラの整備を両輪で進めていく必要がある。

上原恵子委員長：結婚を希望する青年が少ないよう最近感じる。結婚支援は必要。

仲間寛人委員：来年も引き続き修学旅行客が減る見込み。別の体験等を開発する必要がある。